

(社)大学英語教育学会 海外提携学会派遣報告書

1. 派遣者情報	氏名:	中谷安男
	所属大学:	法政大学
	職位:	教授
	所属支部:	関東支部
	JACETでの役職:	国際交流委員
	報告書提出年月日	2012/1月30日
2. 派遣先学会概要	学会名:	ThaiTESOL
	※会員数:約	1,000名
	※JACETとの提携締結年:	2011年
	※会長	Nopporn Sarobol (Tammast University)
	※リエゾン	Edward Green (Tammast University)
3. 派遣先大会概要	大会名:	The 32nd Annual Thailand TESOL International Conference
	テーマ:	Teacher Collaboration: Shaping the Classroom of the Future
	日時:	2012/1月27日、28日
	会場:	The Imperial Queen's Park Hotel
	参加者数:	約:500名
	発表件数	約:160件
	一般参加費	USD 100
4. JACET代表業務	1)	開会式で紹介を受けた
	2)	懇親会でThaiTESOLメンバーと交流した。
	3)	閉会式でThaiTESOLメンバーに挨拶をした。
	4)	N/A
	5)	N/A
5. 本人発表	題目:	How to Evaluate EFL learners' Strategy Use
	参加者数:	約:30名
	反応等:	Communication Strategyを研究している研究者や大学院生が多いようで、聴衆から活発な質問と、発表後の質問・挨拶があった。
6. 聴講講演・発表	題目:	L2 Use of Thai and Japanese Learners: A Corpus-Based Study
	発表者:	Shi'ichiro Ishikawa (Kobe University)
	概要:	タイだけでなく中国など他のアジア諸国の研究者と協力して学習者コーパスを完成し、他の研究者が利用しやすいコーパスのURLを作成した報告があった。今後のアジアの交流に多くの示唆を与える研究発表だった。
7. 所感	1)大会の感想	大規模な学会であり、発表内容も、理論・実践含めて幅広く、多くのJACET会員が参加する価値のある学会であると感じた。
	2)JACET大会運営への示唆	大規模なホテルで実施されていたため、会場の設備もよく、昼食や懇親会などの対応も素晴らしかった。
	3)提携学会との交流強化への提案	日本に関する関心は高いがJACETの情報がないということだった。JALTはかなり前から提携や交流をしており、自分たちのPRのブースも用意されていた。JACETの大会情報を英語で流すべきであろう。
	4)共同研究の可能性について	すでに石川先生がコーパス研究で交流をしているので、この関係などから一層交流を深めていける。